

第5章 生きがいを持って自分らしく生きるために

【分野】 10 日中活動

11 社会活動

1. 日中活動の促進

《現状と課題》

障害者が地域で自分らしく生活するためには、障害者の状態や年齢、意向などに応じて、さまざまな日中活動の場があることが大切です。

本市では、生活介護や療養介護などの日中活動系サービスの提供により障害者の地域生活の援助に取り組んだほか、地域活動支援センターや精神障害者の交流の場としてのオープンスペースの運営を支援し、日中活動や交流、仲間づくりの場の充実を図ってきました。

今後も障害者が希望に応じてさまざまな日中活動を選ぶことができるよう、日中活動の場や関連サービスの質・量両面での拡充を図ることが必要です。

特に精神障害者については、利用できる日中活動系サービスが少ないとの指摘があるため、サービス提供事業者に対する理解促進を図り、精神障害者の地域での日中活動の場を拡大していくことが必要です。

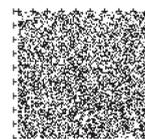
《基本方針》

- ◎多様な日中活動の選択肢を確保するため、介護給付、訓練等給付などの日中活動系サービスの充実を図ります。
- ◎障害者の日中活動や交流、仲間づくりの場として、地域活動支援センターやオープンスペースでの活動促進に取り組みます。

《施策の方向》

(1) 日中活動系サービスの整備

- 日中活動系サービスや重症心身障害児者の短期入所などの充実を図ります。



《具体的施策》

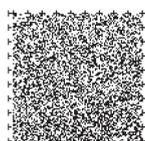
番号	施策の名称	施策の内容	所管部署
142	日中活動系サービスの充実	事業所や地域活動支援センターなどと連携して、障害者総合支援法の日中活動系サービスの基盤整備を進めます。 ◆数値目標◆ 〈生活介護（利用人数 [延べ]）〉 平成24年度（実績）：13,497人日/月⇒ 平成29年度（目標）：13,978人日/月 〈療養介護（利用人数）〉 平成24年度（実績）：88人/月 ⇒ 平成29年度（目標）：90人/月 〈短期入所（利用人数 [延べ]）〉 平成24年度（実績）：509人日/月 ⇒ 平成29年度（目標）：474人日/月	健康福祉部 障害者福祉課
143	重症心身障害児者などの日中活動及び短期入所の場の確保 (再掲：事業124) 【拡充】	医療的ケアを要する障害児者の日中活動及び短期入所の場の設置について、医療機関等関係機関と連携・協力しながら、整備に努めます。 ◆数値目標◆ 〈市内の受入れ施設整備数〉 平成24年度（実績）：日中活動6か所 短期入所3か所 ⇒ 平成29年度（目標）：日中活動10か所 短期入所7か所	健康福祉部 障害者福祉課

(2) 地域活動支援センターなどの整備

○地域活動支援センター（Ⅰ型・Ⅲ型）やオープンスペースなど、多様な日中活動の場の確保と活動促進に取り組みます。

《具体的施策》

番号	施策の名称	施策の内容	所管部署
144	地域活動支援センター（Ⅰ型）の運営支援 (再掲：事業26) 【拡充】	障害者の日中活動の場及び地域の支援ネットワークの中核として、地域活動支援センターを運営します。また、障害者理解の促進、地域住民ボランティア養成についても取り組みます。	健康福祉部 障害者福祉課
145	地域活動支援センター（Ⅲ型）への支援	地域に根ざした多様性のある日中活動の場として、地域バランスや個別給付事業所の整備状況等も考慮しながら整備し、運営への支援を行います。	健康福祉部 障害者福祉課
146	オープンスペースなどへの支援	精神障害者などの仲間づくり・交流の場であるオープンスペースの設置を推進します。	健康福祉部 障害者福祉課

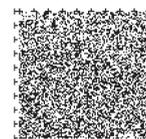


(3) 精神障害者の地域生活支援

○精神障害者の日中活動の場を確保するため、サービス事業者に対する研修を実施するとともに、医療機関などからの地域移行支援に努めます。

《具体的施策》

番号	施策の名称	施策の内容	所管部署
147	サービス事業者への精神障害に関する研修の実施	日中活動系サービス事業者の精神障害に対する知識や対応技術の向上を図るための研修を実施し、精神障害者が安心してサービスを利用できるようにします。	健康福祉部 障害者福祉課
148	精神障害者の地域移行支援	医療機関やサービス事業者、その他関係機関と連携して退院可能な精神障害者の退院促進に努めます。	健康福祉部 障害者福祉課



2. スポーツ・文化活動への参加促進

《現状と課題》

スポーツ・文化活動は余暇活動として重要であり、これらの活動に障害者が参加できる機会をつくる必要があります。

本市では、障害者ふれあいスポーツ大会や障害者スポーツ教室の開催のほか、生涯学習センター等で障害者を含めたあらゆる世代の市民のための学習講座を開催するなど、障害者のスポーツ・文化活動への参加促進に取り組んでいますが、これらの行事については、参加者の固定化や高齢化などが課題となっています。

これらの関連行事について新たな参加者の参加促進を図るとともに、スポーツ・文化関連のバリアフリー化など、障害者が地域でスポーツ・文化活動を楽しめる環境づくりを進めることが必要です。

《基本方針》

◎障害者がスポーツ・文化活動を楽しめるよう、障害者の利用や参加に配慮したしくみや環境づくりに取り組みます。

《施策の方向》

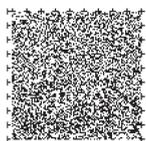
(1) スポーツ活動の促進

○障害者のためのスポーツ大会・スポーツ教室などのスポーツ活動の場・機会の提供に取り組みます。

○障害者スポーツの指導者育成や関連施設のバリアフリー化などにより、障害者のスポーツ活動への参加を促進します。

《具体的施策》

番号	施策の名称	施策の内容	所管部署
149	ふれあいスポーツ大会の開催への支援	障害者のスポーツを広めるため、当事者団体等と協力して、障害者ふれあいスポーツ大会への支援を実施します。	健康福祉部 障害者福祉課
150	障害者スポーツの指導者育成支援、障害者スポーツ教室の支援	福岡県障害者スポーツ協会などの関係団体と連携して、障害者に対するスポーツ指導者の育成に取り組むとともに、当事者団体等と協力して、障害者スポーツ教室などの開催を継続して実施します。	市民文化部 体育スポーツ課、 健康福祉部 障害者福祉課
151	社会体育施設のバリアフリー化 (再掲：事業97)	「スポーツ振興基本計画」(平成18年度策定)において、障害者や高齢者にとって使い勝手の良い施設の整備を意識し、生涯スポーツの振興を図るため、施設のバリアフリー化を推進します。 ◆数値目標◆ 新設施設のバリアフリー実施率100%	市民文化部 体育スポーツ課

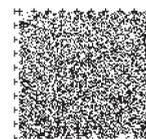


(2) 文化活動の促進

- 生涯学習センターなどで実施される主催講座などを充実し、障害者の文化活動などの場・機会の提供に取り組みます。
- 関連施設の利用料割引制度の周知やバリアフリー化などにより、障害者の文化活動への参加を促進します。

《具体的施策》

番号	施策の名称	施策の内容	所管部署
152	生涯学習センターなどで実施する主催講座などの充実	生涯学習センターなどで実施する障害者を含めたあらゆる世代の市民のための講座の充実を図ります。	市民文化部 生涯学習推進課、 各総合支所 文化スポーツ課
153	障害者の余暇活動の促進	施設の利用料の割引など、障害者の余暇活動を促進する制度の周知に努めます。	健康福祉部 障害者福祉課
154	文化施設整備事業 (再掲：事業98)	各種文化施設において障害者の利用に配慮した施設整備に努めます。	市民文化部 文化振興課



3. 地域活動や国内外交流の促進

《現状と課題》

共生社会の実現のためには、同じ地域に住む人同士が、障害の有無に関係なく、お互いを理解・尊重し合いながら、さまざまな活動に参画していくことが大切です。

しかし、障害者（児）生活実態調査によると、障害者の約7割は地域活動に参加しておらず、その主な理由として「どのような活動が行われているか知らない」「一緒に活動する友人・仲間がない」「コミュニケーションが難しい」といった課題が上位にあがっており、地域の関係者などに対する障害者理解の促進が必要とされています。

また、本市の障害者と国内外のさまざまな人々との交流の機会づくりの一環として、つつじマーチなどの国内イベントや国際交流イベントへの障害者の参加促進を図っていますが、参加者は伸び悩んでいる状況であり、障害者の交流活動への関心やニーズを踏まえつつ、参加を促進していくことが必要です。

《基本方針》

◎障害者が地域のさまざまな活動へ参画し、多くの人と交流できるよう、活動参加の機会づくりや参加しやすい環境整備に取り組みます。

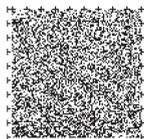
《施策の方向》

(1) 地域活動などへの参画促進

- 障害者が地域活動に参加できるよう、地域活動に係る情報提供や、地域関係者などに対する理解促進に取り組みます。
- 審議会等への登用など、市政への障害者の参画や意見提案の機会確保に努めます。
- 障害者や家族などの当事者団体を育成・支援します。

《具体的施策》

番号	施策の名称	施策の内容	所管部署
155	地域活動への啓発・支援 【拡充】	障害の有無に関係なく、市民誰もが地域行事に参加できるよう、地域コミュニティ組織への情報提供や地域活動への支援などを行うとともに、地域行事への参加に関する理解が進むよう、関係部局と協力し、校区まちづくり連絡協議会と連携しながら、啓発に努めます。	協働推進部 地域コミュニティ課、 健康福祉部 障害者福祉課
156	市民の声システムの充実	市民の声システムの障害者福祉関係FAQ登録数を増やし、登録内容を充実させることで市民サービスの向上を図ります。 ◆数値目標◆ 〈障害者福祉関係FAQ登録件数〉 平成24年度（実績）：26件 → 平成29年度（目標）：35件	協働推進部 広聴・相談課



番号	施策の名称	施策の内容	所管部署
157	各種啓発事業への参画支援	久留米市人権啓発推進協議会が実施する「市民のつどい」などの各種啓発事業への障害者団体の参画を支援します。	協働推進部 人権啓発センター
158	審議会・委員会などへの登用の促進	障害者に関係のある施策を協議する審議会などへの障害者の登用を図ります。	健康福祉部 障害者福祉課
159	障害者団体への支援	障害者団体へ各種活動支援と各種事業実施への補助などを継続して行います。	健康福祉部 障害者福祉課、 関係各課

(2) 国内外での交流の促進

○国内外の交流イベントにおいて、障害者が参加しやすい環境づくりと参加促進に努めます。

《具体的施策》

番号	施策の名称	施策の内容	所管部署
160	国内交流事業の推進	各種交流イベントへの障害者の参加を促進します。	健康福祉部 障害者福祉課
161	国際交流イベントへの参加促進 【新規】	現在実施されている国際交流イベントへの参加を呼びかけ、障害者団体あるいは個人の活動拡大を図るとともに、障害者が参加しやすい環境づくりに努めます。	商工観光労働部 観光・国際課

